

OB 会会員の皆様へ

皆さま、こんにちは！ 理事の佐々木です。

今般、企業年金の 2023 年度決算結果及び資産運用結果について AIG 企業年基金ホームページにて公表されましたのでお知らせいたします。ポイントを以下の通り簡単に解説します。

<https://www.nenkin-kikin.jp/aig/>

### 【運用環境と財政状態】

2023 年度は、米景気の底堅さや AI 関連需要の拡大観測、日本企業への資産効率改善への期待などを背景に内外株式相場は大幅に上昇しました。一方、根強いインフレ圧力が警戒され債券相場は下落しました。この結果、当基金の 2023 年度運用利回りは 7.95%、運用収益は 4,755 百万円となりました。運用利回りは企業年金基金全国平均を下回っていますが、これは当基金が他の基金より債券保有割合が高いためです。繰越剰余金にあたる、リスク充足額は、9,712 百万円（3,342 百万円増）となり、必要な負債に対して十分な額であり財政状態に問題はないと捉えて良いと思います。

### 【決算結果で確認すべき重要な事項】

企業年金の決算結果を見る際に最も大事なことは法令で定められている次の基準が満たされているかどうかを確認することです。企業年金は長期間にわたるため、単年度ではなく中長期的に安定した制度運営や資産運用が求められています。

継続基準：年金制度を今後も継続していくために必要な年金資産を確保しているかどうかの検証

非継続基準：年金制度を終了する場合、受給権者や加入者の受給権が確保されているかどうかの検証

2023 年度（2024 年 3 月末）の継続基準検証結果は、1.05、非継続基準検証結果は 1.17 であり、いずれも法律で定められている基準値 1.0 を満たしていますので、財政状態は健全で十分な年金資産を保有していると言えます。

### 【企業年金質問コーナー】

OB 会ホームページに、「企業年金質問コーナー」を設けております。昨年 5 月の年金セミナーの録画や資料を閲覧することができます。また、質問をいつでも投稿することが可能ですので、あわせてご確認ください。

尚、次回の企業年金に関する情報提供は、2025 年 2 月頃に発信させていただく予定です。

暑い毎日が続いておりますので、体調を崩されないようご自愛ください。

AIUOB 会理事 佐々木健司